

ほたる

令和4年7月20日 発行

目指す児童生徒像

- すすんで学び、考える子ども
- みんなとなかよくする子ども
- 明るく元気な子ども
- 自分のことは自分でする子ども

「カミナリはこわくない」

教頭 小岩正則

近年は異常気象と言われ、集中豪雨や雷雨が増えています。今月4日、「ピカッ」「ゴロゴロ」と学校付近では激しい雨とともに雷の光や音が近くまで迫り、小学部の教室からは子どもたちの泣き声が職員室まで聞こえてきました。私自身も雷が苦手です。この日、隣の大崎市では落雷が原因と思われる火災が数件発生しました。1年間で雷が自分の家に落ちる確率は、約5万分の1だそうです。かなり低い確率で、近くに落ちることもめったにありません。また、雷の光と音の時間差から、雷までの距離が分かるのはよく知られているところです。「ピカッ」から「ゴロゴロ」までが3秒あれば、約1キロメートル離れていることになります。音までの時間が長くなれば、雷は遠ざかっていることになるので少しほっとします。

雷の正体は空気中を流れる電気です。雷は高い所に落ちるので、雷が鳴っているときは、高い木の真下や、周りに高い物などが無い広場や海など（自分自身が一番高くなる場所）は避ける、傘をささない、大きな建物や車の中に入る、家の中では窓側の壁や水場（風呂や台所）から離れる、などを気を付ければ雷に打たれる危険は減らせます。また、雷サージと言って、家の近くの電柱に落雷があったとき、電線を通じて電気が家の中に入ることがあり、電化製品が壊れたり、ショートして火災になったりすることもあります。電化製品については対応する電源タップを使うのが簡単な対策です。

雷についていろいろ説明しましたが、落雷が直撃する確率が低いことと安全な場所に身を置くように気を付ければ、「雷はこわくない」と言えるのかもしれません。

いよいよ明日から夏休みに入ります。自然災害も新型コロナウイルス感染症も心配される昨今ではありますが、長期の休みを有意義に過ごしてほしいです。休み明けには一回り成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。

【8月の予定】

24日(水):夏休み明け全体朝会

30日(火):開校記念日

【9月の予定】

5日(月)~16日(金):教育実習

8日(木)~9日(金):高1宿泊学習

9日(金), 16日(金), 27日(火):小 金成小交流

12日(月)~16日(金):フリー参観

14日(水)~16日(金):中 修学旅行

22日(木):避難訓練②

26日(月):全体朝会(学校祭テーマ募集)

27日(火)~29日(木):中 現場実習・校内実習

28日(水):高 体験学習会

29日(木)~30日(金):小 修学旅行

開校記念日 8月30日(火)

《宮城県立金成支援学校の沿革の概要》

・昭和41年4月1日

宮城県ほたる学園内に、金成町立沢辺小学校、沢辺中学校の分校として開校

・昭和53年4月1日

宮城県立金成養護学校として独立開校

・昭和54年8月30日 校舎落成

・昭和55年2月20日

校舎落成記念式典

・平成21年4月1日

宮城県立金成支援学校に校名変更

・平成29年12月1日

創立40周年記念式典

小中学部：「七夕集会」

7日（木）小・中学部で七夕集会を行いました。みんな、思い思いの願い事の短冊を笹につるし、「げんきにおともだちとあそびたい。」「なんでも食べて大きくなりたい。」などと発表することができました。また星探しゲームでは、中学部の生徒と小学部の児童がペアになって、たくさん星を見付け、天の川を作ることができました。



小学部・中学部がペア
になって・・・！

七夕



高等部：「レッツトライワーク」

高等部では、キャリア教育の一環として、「自主性と自己肯定感を高める」、「誰かの役に立つ・役割を果たすことで奉仕の心を育む」ことを目的とした『レッツトライワーク』に取り組みました。仕事依頼（求人票）を自分で選択し、決められた時間に決められた仕事に取り組むという活動で、校長先生はじめ、諸先生方から依頼のあった仕事に熱心に取り組む生徒達の頼もしい姿を見ることができました。



求人票から仕事
選び



校長室行事予定
表作成の準備



小学部児童との遊び

シュレッダーかけや
事務室での補助業務



明日の7月21日（木）から8月23日（火）まで夏休みとなります。コロナ対策を十分にいき、けがや病気に気を付けて楽しい夏休みをお過ごしください。

なお、8月9日（火）から16日（火）まで学校は閉庁となります。

緊急の連絡は（緊急電話070-5518-4720）までお願いします。